

令和7年度 流山市立東部中学校 校長あいさつ

令和7年4月

校長 中曽根 仁史

昨年度に引き続き校長として2年目を務めさせていただきます。

よろしくお願いいたします。

昨年度、「充実感・達成感 ～仲間とともに～」を学校教育目標に掲げて教育活動を実践してきました。

3月の卒業式では、卒業生がたいへん立派な姿を見せて、感動的な式を上げました。卒業式はごまかすことができない行事です。令和6年度の教育実践が実を結んだ瞬間であったと思います。



本年度も地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力を得ながら、学校教育目標の達成を目指して、職員一同、力を合わせて全力で教育活動に取り組んでまいります。

東部中は他地区とは異なる、四つの大きな力を持っていると確信しています。

① 伝統の力

代々受け継がれてきた歴史と伝統が、今も生徒の学校行事や学校生活等に根付いています。この素晴らしい伝統に、新たな伝統を積み重ねていきます。

② 地域・保護者の力

地域や保護者の、学校を支える協力体制が素晴らしく、古くから地域と共に歩む学校づくりが進められています。これからも、地域とともに生徒を育てていきます。

③ 生徒の力

落ち着いた生活を送りながら、学習や行事に取り組むので、素晴らしい成果を収めました。東部中生の可能性、潜在能力を最大限に伸ばす教育をしていきます。

④ 教師集団の力

教師一人ひとりの力は小さくても、一枚岩となって教育活動に取り組んできました。一体感のある教師集団となって、生徒を笑顔にする教育実践に取り組んでいきます。

この四つの力を一つに結集して、素晴らしい生徒の姿、活動を上げることが私達教職員の使命です。

本年度も、東部中学校へのご理解、ご協力をお願いいたします。

令和7年度 学校教育目標

『充実感・達成感 ～仲間とともに～』

主体的・対話的に学び、行動する生徒の育成